

「今週の1枚」



ハガクレツリフネ （ツリフネソウ科）

暗い林縁や落葉樹林内の湿った場所に見られる。四国では普通に見られるが、全国的には稀な方である。全国的に見られるツリフネソウの花が茎の上部に花をつけるのに対し、本種は葉の下に花をつけるためこの名がついた。紀伊半島、四国、九州の中南部の温帯、つまり、中央構造線から南側（外帯）に分布するソハヤキ要素の代表である。

（No.62 2002.8.12 掲載）

Impatiens hypophylla Makino (Balsaminaceae)

Annual herb, growing on wet shadow site, in cool-temperate zone of Southwest Japan.